

廃プラ健康被害解消へ 市は住民の健康調査実施すべき

寝屋川市では、民間・公立の二つの廃プラステック処理施設の稼働にともない、周辺住民の健康被害が大きな問題となってきました。

日本共産党は被害を訴える住民の声を聞き、調査と対策をとること、市が住民の健康を守るための、当たり前の姿勢をとることを3月市議会でもとめました。

市は「廃プラ処理施設従業員に健康被害がない」として住

民の健康調査を拒否してきました。

しかし、廃プラ処理施設で働いたことのある人から「作業室内は異臭がひどく、気分が悪くなって休憩室に行く人や、昼食がとれない人もいる。身体、衣服ににおいがしみつき、なかなかとれなかった」などの証言が寄せられています。

日本共産党は廃プラ処理施設従業員について、客観的、公正な健康調査を行うことをとめました。

公共施設、住宅の耐震化いそいで 自然エネルギー計画策定を

日本共産党は、防災に強いまちづくりのため、公共施設と住宅の耐震化を、市の計画を前倒しして行うようもとめました。

大雨による浸水対策については、調節池や地下河川の設定などをもとめるとともに、地盤の保水能力を高めるため、緑

や農地の保全、再生の具体化を主張しています。

自然エネルギーの活用については、市としての計画をつくり、市民と共同して事業化をすすめるようもとめています。

子ども達に環境の良い場所を (仮称)すみれこども園 保護者から請願

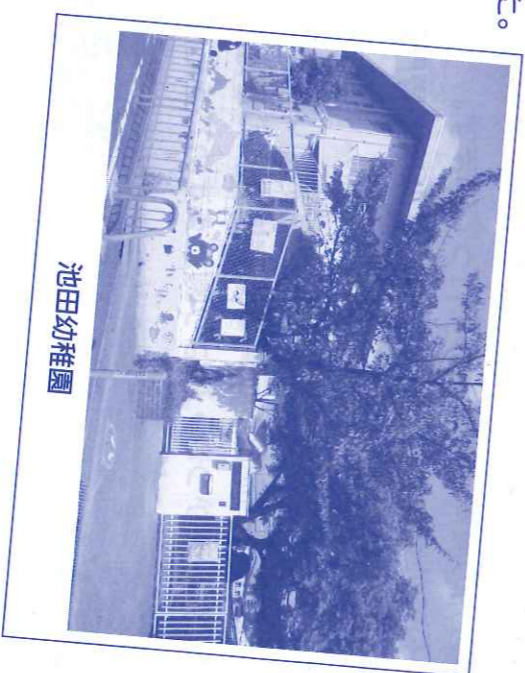
3月市議会では、「認定こども園(仮称)すみれこども園」園舎の新築工事などについての請願が、市立池田幼稚園、すみれ保育所保護者から出されました。

この施設は、池田幼稚園を廃園にし、すみれ保育所民営化とあわせ、幼保一体化施設をつくるものです。保護者、住民の強い反対を無視して、市がすすめてきました。

市の計画では新園舎の場所は、池田幼稚園の敷地の東側に位置し、園庭部分を大幅に園舎の陰がとおうものとなっています。この案では、冬場の寒い朝9時では、大半が日陰となります。夏の午後は、西日が強くあたります。

今後、長年子どもたちが生活する施設であり、日当たりがよく環境の良い施設とするため、「新築場所に

ついては、今の園舎の場所を基本にしてほしい、これが保護者と地域住民の要望です。本会議では、日本共産党5人、みんなの党1人が賛成しましたが、賛成少数のため、請願は不採択となりました。



池田幼稚園

ながい美現へ
日本共産党
奮闘

市政についてのご意見は… 日本共産党 市会議員団へ



松尾 信次

自宅 ☎821-7427
下木田町12-6
事務所 ☎821-3357
豊島東2丁目13-1



中林 かずえ

自宅 ☎839-2289
室町4-33
事務所 ☎829-6231
池田南町18-5



田中 ひさ子

自宅 ☎823-1714
国松町10-36
事務所 ☎835-3202
成田南町20-1



中谷 光夫

自宅 ☎823-5947
高屋2-19-5
事務所 ☎824-2006
打上南町16-54



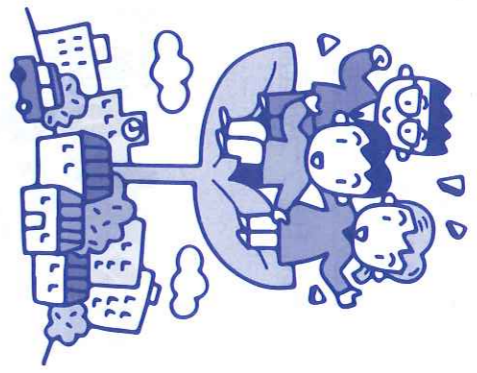
太田 とおる

自宅 ☎826-1664
高柳2丁目49-2
事務所 ☎828-8886
高柳7丁目9-4



市民生活を守る役割

市は はたすべき



3月市議会定例会が終わりました。
 一般会計予算では別記のような、市民の要求が実現しました。しかし、市の基本的な姿勢には大きな問題があります。
 代表質問の答弁で、馬場市長は消費税増税を容認する姿勢を示しました。

デフレ不況打開のカギである、労働者の賃金引き上げや雇用の改善についても、「国の経済対策の効果を注視する」と述べるにとどまるなど、市民生活をしっかりと守る姿勢に立っていません。

国保料・介護保険料 引き下げを

国民健康保険料については「適正に決めている」とし、引き下げを表明しませんでした。
 介護保険料は「引き下げは考えていない」と答弁しました。
 2年前の市長選挙での馬場市長のマニフェストでは、国保


料・介護保険料の引き下げを明記しました。
 選挙での公約は4年間の市長の任期中継続して具体化すべきものです。日本共産党は国保料、介護保険料の引き下げを強く求めました。

あかつき・ひばり園 / 公設公営施設で 継続を

市は3月議会で、「あかつき園・ひばり園の14年度からの指定管理者制度の導入を検討すること」を明らかにしました。
 あかつき・ひばり園は就学前の障害児の通園施設であり、障害児の療育・生活指導を行っています。
 公設公営の施設として開設され40年。専門職員を配置し、寝屋川全体の子どもの発達のための、相談や支援の活動のネットワークの中で重要な役割を果たしてきました。
 指定管理者制度は民間事業者に施設の管理運営を委ねるものです。あかつき・ひばり園がすすめてきた療育水準や内容

が後退することが、いちばんの問題です。
 市は初めに指定管理者制度導入ありきの態度をあらためること、公設公営の施設として継続し、行政の責任をはたさう、日本共産党はもとめました。





市民要求が実現した主な施策

- 妊婦健康診査事業助成の拡充
助成総額 5万5千円を12万円に拡充
- 太陽光発電システム設置
家庭用補助創設
- 雨水貯留施設の設置
田井・桜・和光小学校、第1中学校
- 家具転倒防止器具取付委託
- 小・中学校校舎、体育館耐震化の推進